



多治見市陶磁器意匠研究所  
公開特別講義 vol.26

平成30年度 第2回

唐澤昌宏

東京国立近代美術館 工芸課長

「つくり手の言葉から  
工芸（陶芸）を考える」



唐澤昌宏 プロフィール

1964年、愛知県名古屋生まれ。愛知県立芸術大学大学院美術研究科修了。愛知県陶磁資料館（現、愛知県陶磁美術館）学芸員を経て、2003年に東京国立近代美術館主任研究員、2010年より工芸課長。専門は近・現代工芸史。

<著書>  
『窯別ガイド日本のやきもの 瀬戸』（淡交社）

<共著>  
『窯別ガイド日本のやきもの 瀬戸』（淡交社）  
『日本やきもの史』（美術出版社）

<主な企画・監修>  
「現代の陶芸1950-1990」愛知県美術館  
「現代陶芸の若き旗手たち」愛知県陶磁美術館  
「桃山陶に魅せられた七人の陶芸家」山梨県立美術館 ほか  
「人間国宝の日常のうつわ—もう一つの富本憲吉」東京国立近代美術館  
「荒川豊蔵と加藤唐九郎」佐野美術館 ほか  
「青磁を極める—岡部嶺男展」東京国立近代美術館 ほか  
「茶陶—造形と意匠にみる現在性」多治見市文化工房ギャラリーヴォイス  
「現代工芸への視点—茶事をめぐって」東京国立近代美術館  
「日本伝統工芸展60回記念—工芸からKÖGEIへ」東京国立近代美術館  
「青磁のいま—受け継がれた技と美 南宋から現代まで」東京国立近代美術館 など

6 / 1  
13:30-15:00

Fri.

聴講無料  
どなたでも参加OK

場所：多治見市陶磁器意匠研究所  
研修棟1講義室

多治見市陶磁器意匠研究所では、研究生向けの授業である特別講義を、広く市民の皆様に公開しています。

今年度第2回は、東京国立近代美術館工芸課長 唐澤昌宏先生による公開特別講義を開催します。

参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先に人数をお知らせ下さい。当日、直接の参加も可能です。

●お問い合わせ

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成・デザイン支援グループ

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77 TEL: 0572-22-4731 FAX: 0572-25-0983

E-mail: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

URL: <http://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/index.html>

